



優勝 第6町会  
準優勝 第9町会  
第三位 第5町会

7月11日(日)に内田地区球技大会が開催されました。今年、実行委員会、各町会で検討した結果、軟式野球、ソフトバレーボールが中止、ゲートボールが感染対策を取り実施できました。第3、5、6、9町会が参加し、各自の戦略と技術力がぶつかり合い、最後まで結果が読めない試合が展開されました。

## 球技大会



8月20日(金)「水生昆虫観察会」が内田公民館で開催され、内田児童館含む多くの子どもたちが参加してくれました。大雨の影響で塩沢川での水生生物採取ができなくなったため、会場をクネノウチ八幡宮に変更しました。陸上にも様々な生き物があり、講師の「松本ホテル学会」代表の藤山静雄氏(信州

## 昆虫観察会



令和3年9月1日現在

世帯数	983戸
人口	2,315人
男	1,155人
女	1,160人



大学理学部特任教授)に捕まえ方や種類を教してもらいました。

参加した子どもたちの感想を掲載しますのでご覧ください。

エメラルドグリーンの糸とんぼがいたよ。たくさんつかまえて、うれしかったよ。

たかはし こう煌 (2年生)



あおい色の糸トンボを見つけて、観察しました。きれいでした。とても楽しかったです。

ふるはた かなで 古幡 奏 (4年生)

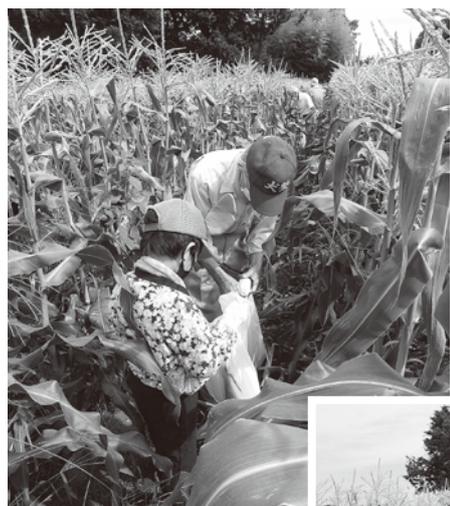
### 第14回

## トウモロコシもぎ取りまつり

去る8月11日(水)、農事組合法人内田営農主催、馬場家住宅共催で、トウモロコシもぎ取りまつりが、馬場家住宅前の畑で行われました。

営農によると、「5月に種まき、今日の為に準備を重ねて来ました。今年は従来の品種に加え、ゴールデンタイム」という甘い品種を栽培しています。皆様に楽しんでいただけたら幸いです」との事。

収穫の仕方の説明の後、受付が開始され、待ちかねた人々が畑に入って「これかな?こっちが良いよ」と品定めをしながら、もぎ取りを楽しんでいました。会場となった畑の広さは23アール、約4000本のトウモロコシが



栽培され、いずれも、美味しく、食べ頃を迎え収穫を待ちかねている様でした。来場者数は、約2011人。祝日に変更された為でしょうか。お孫さん連れのお爺さん、お婆さんの姿が多く見受けられました。

第4町会 青木 道夫



◆内田ササラまつり中止◆

8月14日(土)に開催を予定していた「令和3年度内田ササラまつり」が新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。

また、今年度特別に実施予定の打ち上げ花火でしたが、大雨による災害発生のおそれがあることから、安全を考慮した結果やむなく14日の打ち上げは中止といたしました。

内田地区から花火があがるのを楽しみにされていた皆様、準備をしていただいた実行委員の皆様にはご迷惑をおかけしたことお詫び申し上げます。

また、災害発生に備え、地区の皆様にご尽力いただいたこと心より感謝申し上げます。



『にじのおこうに』を歌ったよ♪



上手に弾けたね♪

7月6日(火)内田保育園に「おでかけオルガン」がやってきました。音楽文化ホールから小型のパイプオルガン「ポジティブオルガン」が運び込まれ、オルガン奏者の原田靖子さん、トランペット奏者の宮沢智恵さんによる素敵な演奏会が開かれました。楽器紹介、クラシックから最近の曲の演奏、またオルガンとトランペットに合わせて園児が元氣いっぱい歌いました。年長さんはオルガンに実際に触れる体験ができ、鍵盤の滑らかさや音の違いを楽しみました。

おでかけオルガン



姑と嫁の掛け合いが面白い!

ふれあい健康教室

8月18日(水)のふれあい健康教室(福祉ひろば主催)では、「高齢者交通安全教室」が開かれました。長野県交通安全教育支援センターの職員による腹話術、嫁姑が登場する寸劇で面白おかしく道路の渡り方、夜道の歩行の注意点が学べました。遠くても車が見えたら道を渡らないこと、夜に限らず、冬の早朝、夏の夕方の外出の際には、たとえ近所でも反射材を身に着けることが大切だそうです。県内で事故により亡くなった歩行者は、反射材を

つれづれ編集記  
お盆とは、ご先祖さまを家に迎え、また送り出す行事です。私は岐阜県出身なので長野県にきて、かんばを焚くのに驚きました。調べてみると、長野県全域でかんばを使用しているようですが、なぜ、かんばが使われるようになったのかは不明なようです。火をつけるのと黒い煙を出しながら一瞬で激しく燃え、とても幻

着けていない方が多かったそうです。また、長野県警察本部より交通安全教育車「チャレンジャー」がやってきました。運動・歩行能力診断システム「点灯くん」は、もぐらたたきの要領で、点灯するランプを押すことで運転に必要な能力が検査できます。「わたりジョーズ君」は、実際の交通状況をスクリーン上で再現し、その場で足踏みをして、安全に車道を横断できるか判断能力と歩行能力等を測定します。曲がり角から飛び出してきた自転車にひかれたり、一度立ち止まって周囲を確認



想的に感じました。その他にも、天ぷら饅頭や、えごを食べる風習があり、同じ行事でも地域ごとの特色がでて面白いと思えました。第2町会 越智 正行



意外と難しい「点灯くん」

してから歩き出せば防げる事故が多かったです。自動車の運転者はもちろんのこと、歩行者が気をつけることで防げる事故もあると全体を通して教えていただきました。